八王子市
HACHIOJI CITY

あなたのみちを、あるけるまち。八王子

ニュースリリース　令和８年（２０２６年）８月５日

子どもまんが記者、第２陣 取材開始！
～大好評につき、今回のテーマも「給食のウラガワ」～

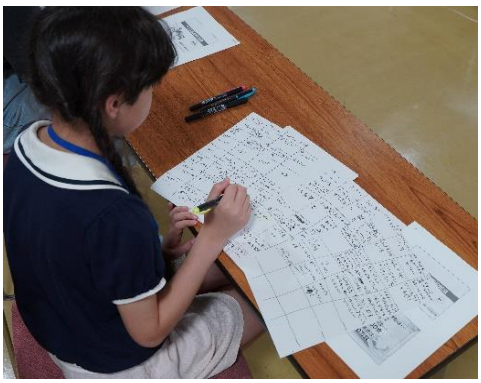
今年度からスタートした、市の施策や取組を子どもならではの視点で、よりわかりやすく発信する「子どもまんが記者」。

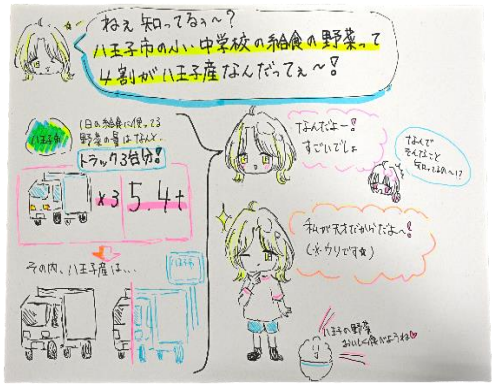
今回の活動テーマは、前回さまざまな発見があったと子どもから好評だったため、引き続き身近な「学校給食のウラガワ」に。子どもまんが記者が学校給食課を取材し、その成果をまんがにまとめて発表します。

【第１陣の活動の様子】

「どうして『肉じゃが』の日には『ししゃも』も出ることが多いの」「もっとジュースが飲みたいけど、牛乳が出ることが多いのはなんで」など、子どもならではの視点から鋭い質問が活発になされ、さまざまな学びと発見がマンガにつながりました。

取材のコツやまんがの描き方をレクチャー


取材した「ネタ」を整理



完成した作品

１　活動の概要

（１）日時　　令和８年（２０２６年）８月１２日（水）午後１時３０分～４時３０分

（２）場所　　八王子市役所本庁舎８０１会議室

（３）内容　　・取材のコツやまんがの描き方についてのワークショップ…１５分程度

・学校給食課への取材（安全・安心な給食づくりのため調理員・栄養士の工夫、市内生産者の紹介　など）…６０分程度

・取材内容に関するまんが作成…６０分程度

・講評…３０分程度

次ページあり

＜問い合わせ＞

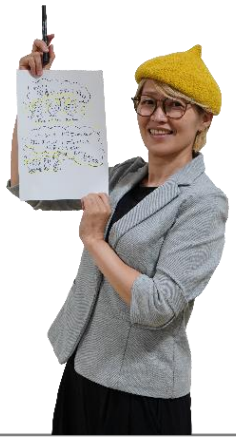
総合政策部　広報担当課長　川上　電話０４２-６２０-７２２８

2　第１回参加者のコメント

・給食で使われる野菜の 41.2%が八王子の野菜を使っていることに驚いたし、それが八王子の農家さんを応援することにつながっていると聞いて、八王子の給食の仕事ってすごいなと感じました。
・給食で出る飲み物が牛乳やジュースなど、日によって違っていることが不思議だったが、栄養士さんが献立全体の栄養バランスやおいしく食べてもらえることを考えた上で変わっていると教えてもらったことが印象に残りました。
・給食で出る白玉を調理師さんが食材の本当のおいしさを知ってもらうために粉を練るところから、ていねいに１つ１つ手作りしていたことを聞いて、ありがたいなと思いました。

3　コーディネーター紹介

「え！市役所ってこんな場所なんだ！」。そんな発見を、子どもたちと一緒に楽しみながら、取材して、感じたことを「まんが」にしていきます。絵の上手さより大切なのは、「面白い！」と思う気持ちと、自分らしく伝える力。この夏、ワクワクする表現体験を一緒に楽しみましょう！



コーディネーター　猫熊田（ねこくまだ）　敏子（としこ）さん
（マルチクリエイター・似顔絵まんが師）

【略歴】八王子を中心に活動し、漫画・似顔絵・動画制作などを通して、人や企業、地域の魅力を楽しく伝える活動を行う。元児童指導員・ＰＴＡ会長としての経験を活かし、子どもから大人まで、表現する楽しさを伝えている。

4　取材受入れについて

当日の取材をご希望の際は、事前に広報担当課長までご連絡ください。